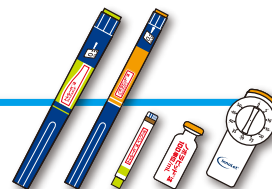




ノボ ノルディスク ファーマ糖尿病領域製品 ご使用の患者さんへ



インスリン製剤



使用開始後の保管温度と使用可能日数

使用開始後、インスリン製剤を室温（1～30℃）に置き始めてからは、以下の表の期間を参考にご使用ください。

インスリンアナログ製剤	ノボラピッド®注	ペンフィル®・フレックスペン® イノレット®・100単位/mL	4週間30℃以下※1)
	ノボラピッド®30ミックス注	ペンフィル®・フレックスペン®	4週間30℃以下※2)
	ノボラピッド®50ミックス注	フレックスペン®	4週間30℃以下※2)
	ノボラピッド®70ミックス注	フレックスペン®	4週間30℃以下※2)
	トレシーバ®注	ペンフィル®・フレックスタッチ®	8週間30℃以下※2)
	レベミル®注	ペンフィル®・フレックスペン® イノレット®	6週間30℃以下※2)
ヒトインスリン製剤	ノボリン®R注	フレックスペン®	6週間30℃以下※1)
	ノボリン®30R注	フレックスペン®	6週間30℃以下※1)
	ノボリン®N注	フレックスペン®	6週間30℃以下※1)
	イノレット®30R注		6週間30℃以下※1)
	ノボリン®R注	100単位/mL	6週間25℃以下※1)

※1)EU(欧州連合)の添付文書・使用説明書に基づく ※2)添付文書に基づく

未使用のインスリン製剤の保管について

未使用のインスリン製剤を保管する場合は、凍結を避け、2～8℃に遮光して保存してください。

- ・冷蔵庫で保管してください。
- ・凍結を避けるため、冷却風のあたらないドアポケットなどに、外箱のまま入れてください。

ビクトーザ®皮下注18mg(GLP-1受容体作動薬)

使用開始後は室温（1～30℃）にて30日以内にご使用ください。

未使用のビクトーザ®を保管する場合は、凍結を避け、2～8℃に遮光して保存してください。

- ・冷蔵庫で保管してください。
- ・凍結を避けるため、冷却風のあたらないドアポケットなどに、外箱のまま入れてください。



インスリン製剤の持ち歩きについて

インスリンは、凍らせたり高温にさらしたりすると変性してしまい、期待される効果が得られないことがあります。

暑い場所での注意

夏場に薬局から家まで持ち帰るのに数時間かかる場合や、外を持ち歩く際、また室内においても、できるだけ**30℃を超えないよう**保管してください。



30℃を超えない保管の工夫



工夫
1

冷蔵庫で冷やした保冷剤(冷凍庫で冷やした保冷剤は凍結するおそれがあります)をタオルで包み、インスリンと一緒に保冷バッグに入れる。



工夫
2

保冷剤の用意がない場合は、冷たい飲み物のペットボトルをインスリンと一緒にバッグに入れる。



工夫
3

湿らせたフェイスタオルでポリ袋に入れたインスリンを包んで、気化熱を利用して保冷する。

●ただし、これらの方法は、どのような状況下でもインスリン製剤を30℃以下に保てるということではありません。直射日光には当てない、屋外であっても風通しの良いところに置く、などの基本的な注意事項をあわせて守っていただくようお願いいたします。

凍らせない工夫

インスリンが直接外気にふれないようにする。

寒い場所での注意

インスリンは、一度でも凍ると薬液が変化したり、フレックスペン®、フレックスタッチ®、イノレット®、ペンフィル®が壊れたりします。



工夫
1

タオルに包んで持ち歩く。



工夫
2

上着のポケットにインスリンを入れる。

ノボケア相談室

製品に関する疑問・質問などは、お気軽に下記のノボケア相談室にお問い合わせください。



月曜日から金曜日
(祝日・会社休日を除く)

9時～18時

☎ 0120-180363



夜間及び土日・祝日・会社休日
(時間外受付センター)

(注) 緊急でないお問い合わせの場合には、原則として、翌営業日に回答させていただきます。

☎ 0120-359516

糖尿病をもっと知ろう
糖尿病サイト

(<http://club-dm.jp>)

